



風流

ふりゆう
第三十五号



「世界いっぱい、文化いっぱい」

国際芸術家センターのNPO法人移行十周年に寄せて

国際芸術家センター (International Artists Center、略称IAC)は、昨年二〇一六年に、NPO法人移行から十周年を迎えました。それを記念して十一月三日に十周年記念パーティーを代官山ヒルサイドバンケットで開催いたしました。IAC会員、在日各国大使館、企業や団体の方々など、およそ百名のご出席をいただき、節目を祝うことができました。

当日は、各国大使館からご提供いただいたワインやラム酒、IACの食の企画で人気のメニュー (IACの食の専門家スタッフが再現) も好評でした。ご協賛品の抽選、IACネットショップの商品もこの日は、じっくりと吟味してご購入いただけました。またIACの舞踊ユニットの心組 (こころぐみ) のミニパフォーマンスと阿波踊りのワークショップでは、参加者全員で盛り上がりました。

ここで、IACの歩みを振り返りたいと思います。

原点となる活動は、六十五年前の一九五二年の「ノーマア ヒロシマズ」という舞踊劇の初演でした。広島原爆を体験した舞踊関係者が、自分たちと同じ苦しみを世界中の誰に

も繰り返して欲しくないと制作した舞踊劇でした。初演から四年、一九五六年まで上演を続けましたが、まだ戦争の記憶が生々しく舞台では踊りながら泣いていたと何度も聞かされました。

それで、関係者たちは、この作品をいったん封印し、自分たちの携わっていた舞踊を通じて、世界平和に微力でも貢献したいと一九六〇年、「国際舞踊研究所」を立ち上げました。その後、特別顧問をしてくれた各国大使館から、舞踊だけでなく、様々なジャンルの芸術交流をしてほしいという提案を受け、一九六二年に名称を現在の「国際芸術家センター」と改めました。設立当初の一九六〇年代から世界的に有名なアーティストとのワークショップや舞台を数多く、実施しておりました。

また設立当初から、日本文化の発信にも力を入れておりました。日本各地の民俗芸能を舞台化して世界中で楽しく鑑賞していただくことを目的に日本民族舞踊団をIACの中に結成し、一九六七年のモントリオール万博を皮切りに四十九カ国、百五十四都市で日本文化を伝えてきました。また、同団が世界各地の公演で交流をした各国と

のご縁で海外からの文化使節を日本に招聘しての公演やワークショップも数多く開催してきました。

現在は、日本の民族舞踊の新ユニットの「心組」が活動を開始して、十周年パーティー当日もパフォーマンスとワークショップで会場を沸かせました。

一九六〇年よりIACの建物があった土地は、赤坂の国有地でしたので、活動費の捻出に苦慮しながらも、当時は、国際交流の「場所」についての心配はありませんでした。しかし、一九九〇年代になり、この国有地をめぐる紛争に巻き込まれ、本拠地を失ってしまいました。残念なことに、以後、今に至るまでIACは本拠地を失ったままとなっております。

それでも、IACの継続を考えてくださる方々に支えられて二〇〇六年にNPO法人に移行することができました。

インターネットの発達ですっかり変わってしまった文化交流を取り巻く環境ですが、この時代にこそ、IACが進むべき方向もみえてきました。

NPO法人以前は、どちらかというと世界各国のアーティスト同士の交流や、専門家の舞台などを鑑賞することが中心でした。NPO法人移行後は、今までの各国大使館と築いてきた協力体制を活用して、だれでも参加でき、交流しながら国際理解をするという体験型のプロジェクト「食から知る民族文化」、「大使館でお茶を」などが好評です。

視・聴・嗅・味・触の五感、そして心で感じることも加えて、感覚を総動員してIACで「世界いっぱい、文化いっぱい」の異文化体験をしてください。国籍、人種に関係なく、もともと人と人が好きになる、そんな文化交流をIACはこれからも続けていきたいと考えています。

これからもご支援よろしくお願い申し上げます。

国際芸術家センターNPO法人十周年の記念パーティーの開催にあたり、以下の企業、

団体、各国大使館のご支援をいただきました。心より感謝申し上げます。(ご紹介はアイウエオ順)

【ご協賛企業と団体】(協賛金や協賛品をいただきました)

アズアンドコー(株)

イーアンドイーホールディングス(株)

クロスワールドジャパン

Gifts from Botswana

第3世界ショップ Asante Sana

ブライト出版交易

湊商事株式会社(豆の関係)

MIRAS PERCIA Travel

やまも味噌

ラトビア雑貨の専門店SUBARU

WAKO Academy(雑穀処方サロン WAKO)

【在日各国大使館】(各国の特産品などを提供いただきました)

グアテマラ大使館

セルビア大使館

ボスニア・ヘルツェゴビナ大使館

ボツワナ大使館

モルドバ大使館

【ご協力】

アフリカの花屋

G・CUBO(旗)

高島ワイナリー

(文：IAC代表理事 金屋輝美)



▲ご協賛品の抽選会